



岐阜北週報

5月

□ 題 字	原尾 勝	□ 会 長	原尾 勝	
□ 例 会	毎週水曜	□ 副会長	河村 訓陸	2013-2014
□ 会 場	岐阜都ホテル	□ 幹 事	安藤 武司	No.1540
		会報委員長	前田 吉彦	14.5.28発行

前回の記録	本日の予定	次回の予定
第 1539 回 例会 5/21(水) 卓話(13)「最近の金融経済情勢について」講師：十六総合研究所 主席研究員 奥田真之様 担当：小島・辻	第 1540 回 例会 5/28(水) 卓話(14) 100万\$ 担当：谷田	第 1541 回 例会 6/4(水) 慶祝行事・卓話(15) 担当：竹村・安藤(重)

会長挨拶



皆さん、こんにちは！

5月10日に岐阜R. C、服部芳樹さんの出版記念パーティが開催されました。2630地区で活躍されているロータリアンの出版という事で加賀ガバナーより記念式典の開催要請があり、今回の運びとなったとの事で御座います。

服部芳樹さんは、ロータリー歴40年。2002年に地区ガバナーをされております。この本を書いた理由として『日本の成熟した社会における伝統的なロータリー文化・・・こんな素晴らしいものは、世界にそうあるものではない。日本と我々ロータリアンが次の世代の為にも黙っていないでこのロータリー文化を世界に発進しリードすべきである。不易なるもの・・・これは、アイスクリームで言えば”口の中でサーと解ける”御菓子である、この一言、これが不易です。これは、変えてはならない。これが伝統になって沢山のアイスクリームのバリエーションになっている。ロータリーも同じで不易

会長挨拶 続き

なるものは、ひとつしかない。現代のR Iの色々なノウハウを乗せていかなければならない。世界をリードしていく為には、日本の中だけでなく世界のロータリーに受け入れられる様な考え方をしていかなければ不易なる伝統は、守られないのではないかな・・・そんな思いで書きたかったのではないのかなアと思いました』という事であります。

「I Serve」という本ですが現在のロータリーの考え方がとても良く解り、一部を除いてある程度ロータリーの事を知っている方には、理解しやすいと思います。特にロータリーに入って2～3年の方の研修教材としては、とても良いと思いますので少し購入して教材として利用したいと考えております。又、個人的に購入したい方は、幹事の安藤さんに申し込んで下さい。まとめて購入しますので宜しくお願い致します。

以上で、私の挨拶を終わります。
有りがとう御座いました。

出席報告 (敬称略)

会員数：35名
出席数：31/35名
出席率：88.57%
欠席者：4名(出席免除2名 94.29%)
来訪者：
十六総合研究所 主席研究員 奥田 真之 様

ニコニコBOX（敬称略）

竹村 博之：今日も元気で出席出来ました。
 小島 正三：辻さんこの度は大変お世話になりました。
 辻 博：本日、卓話担当です。奥田さんよろしくお願ひします。

幹事報告事項

手帳に載せる住所等の修正がある方は申告お願ひします。

6 / 18 関谷ガバナー補佐訪問予定

例会行事（敬称略）

卓話（13）「最近の金融経済情勢について」
 講師：十六総合研究所 主席研究員
 奥田 真之 様

十六総合研究所 主席研究員 奥田 真之 様に「最近の金融経済情勢について」お話しいただきました。

<米国経済は堅調、ユーロ圏もプラス成長、中国経済に減速懸念>
 中国は景気減速基調で推移。シャドーバンキング問題で金融引締めへ。中長期的には、過剰設備の調整局面が到来。また最近のウクライナ情勢にも注意が必要。

<黒田総裁による金融政策>
 ・これまでの2倍の量のお金を世の中に流して、景気を良くする。しかし、マネタリーベースは134兆円から209兆円と+56%増加したのに対し、マネーストックは1141兆円から1174兆円と+2.9%しか増加していない。ということはうまく世の中にお金が回っていない。

今後、このようなことを念頭に踏まえた行動が、会社経営にも必要である。

次回例会のご案内

第1541回 例会 6月4日（水）
 慶祝行事・卓話（15）

担当者：竹村・安藤（重）

会報・広報 5月担当 早川 悟史